地元密着通信

Jimoto mitchaku tsushin

各地区通信員のみなさんから届いた地元のできごとを紹介します！

あなたの地区ではどんなできごとがあったでしょう。 ぜひチェックしてみてください！

地域防災講座を開催

小 綱木地区自治会 菅野 松夫 通信員

9月10日、20名の参加者のもと小綱木公民館主催、アールプラスとＡＡＲＪＡＰＡＮ共催による「知ることから始めよう。地域のみんなで学ぶ地域防災」講座を開催しました。講師に福島県災害対策課の佐々木さんとＡＡＲＪＡＰＡＮの大原さんを招き防災のまち歩きの説明がありました。その後、沢下地区を歩き、危険箇所など気になる所を防災マップで確認しました。令和元年東日本台風の被災者として、私と菅野美意子さんから災害体験談を話しました。普段から危ない箇所を見つけ、自分の身は自分で守る「自助」を再認識しました。





右：沢下地区を参加者で歩きました！下：体験談を聴く参加者です

県北地区ふれあいニュースポーツ交流会

川 保南自治会 村上 修 通信員

9月10日、伊達市保原体育館にて福島県老人クラブ連合会主催「県北地区ふれあいニュースポーツ交流会」が行われ、県北地区の7市町村から約４００名が参加しました。川保町からは、囲碁ボール・スカットボール・ボッチャの種目にそれぞれ参加し、新中町天寿会は、練習を積み重ねてきたスカットボールに臨みました。試合は4チームが各リーグ戦で戦い、1位が決勝トーナメントに進む方式で行われました。決勝戦では、両チームがボールを打つたび歓喜と溜息が入り混じりました。年齢性別問わず誰でも楽しめるスポーツでした。





試合を通じて、親睦と交流を深めることができました！

飯坂公民館視察研修会

飯 坂自治会 畑 智子 通信員

10月7日、参加者20名にて飯坂公民館視察研修会を実施しました。最初に、南相馬市小高区にある「おれたちの伝承館」を見学しました。この施設は震災と原発事故が時間とともに風化していく記憶に対して、アートという手段で表現している施設です。その後、宮城県山元町にある「山元町震災遺構中浜小学校」を見学しました。児童・教職員保護者90名を10メートルの津波から命を守り抜いた小学校です。そこには建築前の地域の方の知識と校長先生の津波と高潮への対策が事前に施されたものでした。とても有意義な研修会でした。





右：おれたちの伝承館内を見学中！下：中浜小学校前で記念撮影！

中央自治会

藤野 由紀子 通信員



新たな試み

晴天に恵まれた今年の秋季祭礼。車輪をつけた台座に乗せて作られたお神輿は、「わっしょい！わっしょい！！」と元気のよいかけ声を響かせながら、町なかを練り歩きました。途中、女性2人を乗せたままお神輿を回転させる新しいパフォーマンスで盛り上げるひと幕も。翌日は更に暖かくなり、風に若干の涼しさを感じるものの日差しを浴びると汗ばむ陽気の中、「よいよい♪よいよい♪」のかけ声で御神馬行列が行われました。

ひと工夫されたお神輿。来年も賑わいを作ってくれることを楽しみにしています。



現場が移りゆく中、受け継ぐ大切さを感じました。



大綱木自治会

齋藤 信夫 通信員



令和8年度大綱木地区敬老会

9月13日、大綱木公民館で自治会主催による敬老会を31名の敬老者（75歳以上）を招いて開催しました。佐藤自治会長のあいさつに続き、来賓の藤原町長からご祝辞をいただきました。大綱木地区の敬老者は昨年より3名増え、67名でした。傘寿を迎えられた方には記念品を贈呈し、金婚式を迎えたご夫婦には表彰状を贈呈しました。その後の祝宴は、酒井長寿クラブ会長の音頭で始まりました。余興は、アコーディオンに太鼓や鐘、三味線で昭和懐メロ演奏、南京玉すだれ、民舞やチンドン屋も登場して、賑やかで楽しい敬老会になりました。



右：金婚夫婦へ表彰の贈呈です！下：祝宴では、チンドン一座も！



小神自治会

堀川 聡 通信員



地域防災体験会を開催

9月5日、社会福祉協議会で募集した「ジュニアボランティア講座」に応募した小中学生と地域住民34名が地域防災体験会をしました。災害時の備えを学んだ後、避難所開設体験として、段ボールベッドとパーテーションを組立てました。小中学生は応募して参加しているので積極的です。大人は初めての作業に大苦戦です。次に、防災食を作りました。専用のポリ袋に1合の米と水を入れました。副食には鯖缶とトマト缶で作るカレーを、ポテトチップスと卵でオムレツを作りました。それぞれポリ袋ごと30分加熱するだけで出来上がりました。



試食後、体験会の感想を発表しました。日赤担当者からの講評も！



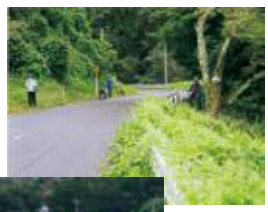
鶴沢自治会

長澤 文治 通信員



河川道路愛護活動

9月13日、遠西行政区は河川道路愛護活動を10名以上が参加して実施しました。町道・県道・国道を併せて約700メートルの範囲（町道田代線、鶴沢から小神に抜ける道路）です。また、側溝にたまった落ち葉や泥のすくい上げもしました。草刈機を持っている方は草刈を、持っていない方は、鎌・スコップ・掃除道具の熊手・ブロワー（強風送風機）などを持寄り作業をしました。小神に抜ける道路は、一面おびただしいクズに覆われているところがあり大変でした。今年は、昨年以上に草が生い茂っていました。曇り空は、作業するのに助かりました。



クズは秋の七草のひとつで綺麗な花ですが、甘く強い香りでした！

